

2017年度 町田市病院事業会計決算概要

1 決算の概況

○ 2017年度の病院事業会計決算は、総収益が129億3,700万円、総費用が136億3,800万円となり、7億100万円の純損失となった。

(単位:百万円)

	2017年度	2016年度	対前年比
総収益 A	12,937	13,310	▲ 373
経常収益 C	12,919	13,292	▲ 373
医業収益 E	11,384	11,778	▲ 394
医業外収益	1,535	1,514	21
特別利益 G	18	18	0
総費用 B	13,638	13,647	▲ 9
経常費用 D	13,554	13,606	▲ 52
医業費用 F	12,838	12,827	11
医業外費用	716	779	▲ 63
特別損失 H	84	41	43
医業収支 E-F	▲ 1,454	▲ 1,049	▲ 405
経常収支 C-D	▲ 635	▲ 314	▲ 321
特別損益 G-H	▲ 66	▲ 23	▲ 43
総収支 A-B	▲ 701	▲ 337	▲ 364

入院の状況

	2017年度	2016年度	対前年比
入院収益(百万円)	7,457	7,583	▲ 126
延入院患者数(人)	128,914	132,207	▲ 3,293
平均在院日数(日)	10.7	11.1	▲ 0.4
診療単価(円)	57,845	57,356	489
病床利用率(%)	79.0	81.0	▲ 2.0

外来の状況

	2017年度	2016年度	対前年比
外来収益(百万円)	3,239	3,532	▲ 293
延外来患者数(人)	281,386	299,773	▲ 18,387
一日平均患者数(人)	1,153.2	1,233.6	▲ 80.4
診療単価(円)	11,513	11,784	▲ 271

2 収益の状況

- ・ 医業収益は、呼吸器内科の常勤医不在等により、3億9,400万円減少した。
- ・ 医業外収益は、公立病院運営費補助金等の増加により2,100万円増加した。

(単位:百万円)

	2017年度	2016年度	対前年比
医業収益	11,384	11,778	▲ 394
入院収益	7,457	7,583	▲ 126
外来収益	3,239	3,532	▲ 293
負担金交付金	361	352	9
その他医業収益	327	311	16
医業外収益	1,535	1,514	21
受取利息配当金	1	2	▲ 1
国庫補助金	6	6	0
都補助金	593	569	24
負担金交付金	739	748	▲ 9
長期前受金戻入	81	82	▲ 1
その他医業外収益	115	107	8
特別利益	18	18	0
合計	12,937	13,310	▲ 373

主な増減要因

呼吸器内科の常勤医不在による病床利用率の低下及び延外来患者数の減少

公立病院運営費補助金等の増加

3 費用の状況

- ・ 給与費は、給与改定による期末勤勉手当の増加等により1億1,300万円増加した。
- ・ 材料費は、ジェネリック薬品への切り替えや院外処方等の推進等により2億円減少した。
- ・ 経費は、賃借料が減少した一方で修繕費や委託料が増加したことで5,800万円増加した。
- ・ 減価償却費は、前年度に更新した自家発電設備の減価償却が開始されたことにより4,400万円増加した。

(単位:百万円)

	2017年度	2016年度	対前年比
医業費用	12,838	12,826	12
給与費	7,263	7,150	113
材料費	2,689	2,889	▲ 200
経費	1,846	1,788	58
減価償却費	954	910	44
長期前払消費税勘定償却	44	54	▲ 10
資産減耗費	9	3	6
研究研修費	33	32	1
医業外費用	716	780	▲ 64
特別損失	84	41	43
合計	13,638	13,647	▲ 9

主な増減要因

給与改定等+128、退職給付費▲17
薬品費▲245、診療材料費+46
賃借料▲17、修繕費+42、委託料+36
自家発電設備の償却開始

雑損失(消費税)等▲45

4 資本的収支の状況

(単位:百万円)

	2017年度	2016年度	対前年比
資本的収入	129	686	▲ 557
企業債	47	613	▲ 566
都補助金	82	73	9
資本的支出	929	1,360	▲ 431
建設改良費	256	700	▲ 444
企業債償還金	673	660	13
差引	▲ 800	▲ 674	▲ 126

主な建設改良費

- 【内視鏡室】
内視鏡ビデオシステム 27
- 【NICU/GCU】
新生児重症・急性期患者情報システム 40

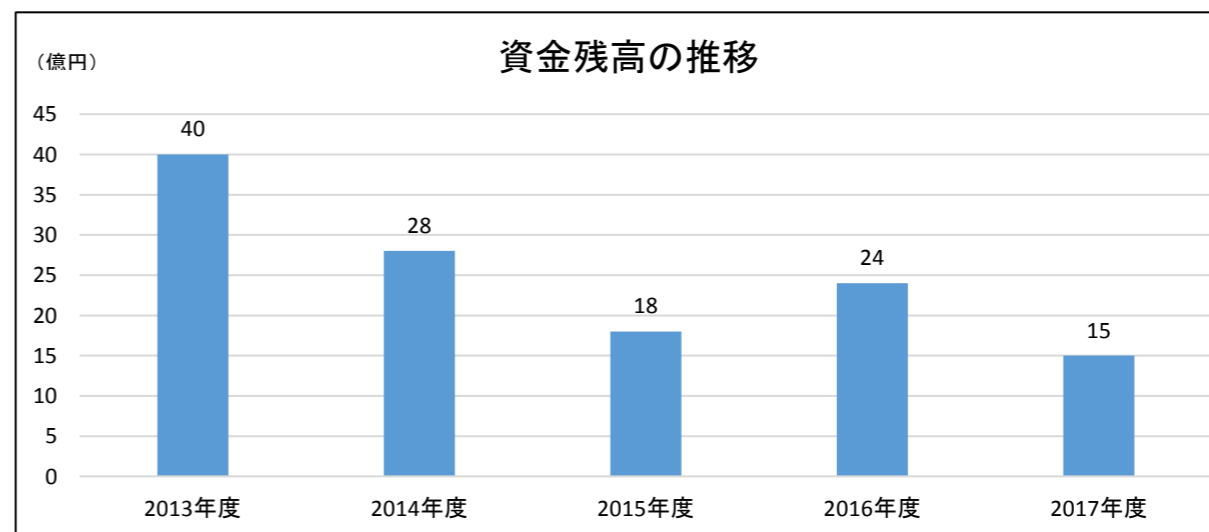
5 貸借対照表

(単位:百万円)

	2017年度	2016年度	対前年比		2017年度	2016年度	対前年比
土地	1,472	1,472	0	企業債	11,289	11,952	▲ 663
建物	9,861	10,428	▲ 567	リース債務	9	18	▲ 9
器械備品	1,259	1,417	▲ 158	退職給付引当金	2,148	2,179	▲ 31
車両運搬具	0	0	0	固定負債計	13,446	14,149	▲ 703
リース資産	16	25	▲ 9	企業債	710	673	37
電話加入権	3	3	0	リース債務	9	9	0
長期前払消費税	6	50	▲ 44	未払金	896	1,333	▲ 437
敷金	3	3	0	預り金	74	57	17
投資有価証券	100	100	0	前受金	0	8	▲ 8
固定資産計	12,720	13,498	▲ 778	引当金	369	357	12
現金預金	1,473	2,448	▲ 975	流動負債計	2,058	2,437	▲ 379
未収金	1,903	1,948	▲ 45	繰延収益計	412	429	▲ 17
貸倒引当金	▲ 4	▲ 5	1	負債合計	15,916	17,015	▲ 1,099
貯蔵品	49	54	▲ 5	資本金計	4,305	4,305	0
前払金	2	0	2	剰余金計	▲ 4,078	▲ 3,377	▲ 701
流動資産計	3,423	4,445	▲ 1,022	資本合計	227	928	▲ 701
資産合計	16,143	17,943	▲ 1,800	負債資本合計	16,143	17,943	▲ 1,800

6 資金残高の推移

- ・ 2015～2016年度に実施した自家発電設備更新工事関連の支払5億7,500万円及び医業収益の減少等により、資金残高は前年度比で9億7,500万円減少した。



- ※ 資金残高は、現金預金に譲渡性預金と有価証券を加えたものである。
- ※ 2016年度の資金残高には、自家発電設備更新工事の企業債発行に伴う資金5億5,700万円が含まれている。